

バドミントン競技専門部の対策

1 大会実施にあたっての基本的な考え方

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - ① 身体的距離の確保 ② マスク等の着用 ③ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」(密閉空間、密集場所、密接場面)の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保
- (5) 無観客での大会開催

2 参加者(選手・監督・コーチまたはマネージャー、大会役員・審判・来賓等、~~応援者~~)について

- (1) 会場内に入館できるのは、選手・監督・コーチまたはマネージャー、大会役員・審判・来賓等及び~~応援者~~とする。
- ~~(2) 応援者は、登録選手1人につき1名とする。また、原則、試合ごとに応援者の入れ替えを行う。~~
- (2) 入館時刻は、大会役員等8:00、選手・監督・コーチまたはマネージャー8:30、~~応援者は9:00~~ (予定)とする。
- (3) 選手・監督・コーチまたはマネージャーは、(別紙1)体調記録表と(別紙6)行動履歴書を大会2週間前から記入する。(行動履歴書は任意であるが、記録することが望ましい。)
- (4) (別紙2)学校同行者体調記録表は、大会期間、毎日受付(正面玄関入口)に提出すること。
- ~~(6) 応援者は、(別紙4)応援者(保護者等)体調記録表を大会期間、毎日受付に提出すること。受付で「チェックリストの確認」「応援者人数の確認」ができ次第、入館することができる。(応援者はできるだけ、チームでまとまって入館してもらう。)~~
- ~~(7) 応援者が競技中に入館及び退館する場合、必ず受付にてチェックを受けること。受付は応援者の入館時間(退館時間)を備考に記入する。(注1)~~
- (5) 体調不良者は入館を認めない。
- (6) マスクは必ず着用すること。ただし、選手はコート内ではマスクを外してもよい。
- (7) 更衣室は利用しない。
- (8) トイレに並ぶときには、十分な距離(2m以上)をあけること。
- (9) 試合観戦について
 - ① 大声の応援は禁止する。
 - ② 2階観客席での応援については、各郡市町へ割り当てられた場所での応援のみとする。通路等で応援することは望ましくない。
 - ③ 環境美化(ゴミ等の処理)に留意するとともに、除菌シート等(本部準備)で必ず拭いて退館すること。特に昼食の弁当のゴミを業者に回収してもらう場合は、**各学校**の責任の下で確実にすること。

3 提出物・提出物先一覧

提出書類	対象者	いつ	どこに	備考
(別紙1) 体調記録表	大会参加者全員	大会前日まで	監督	(別紙2)に名前を記載する者は必ず提出する。(毎朝各学校で提出している体調管理表でもよい。) その他の人は、各自保管。
(別紙2) 学校同行者体調記録表	選手・監督・コーチまたはマネージャー	当日	1階受付	大会期間、毎日提出。
(別紙3) 来場者体調記録表	大会役員 審判 来賓等	当日	1階受付	保護者は別紙4に記載すること。 記録表は1日ごとに提出
(別紙4) 応援者(保護者等) 体調記録表	応援者(保護者等)	当日	1階受付	来場する際は、大会期間、毎日提出。入退出する際は必ず受付に報告し、時間等を記入する(注1)
(別紙5) 同意書	選手 選手の保護者	大会申込期 日まで	学校長	学校長が同意書を保管する
(別紙6) 行動履歴書	大会参加者全員	大会前日まで	個人保管	記録は任意である

4 試合について

- (1) 開・閉会式は行わない。連絡事項は放送で行うこととする。表彰式は行う。
 - (2) 試合中の選手はマスクを外すこと。
 - (3) フロア内に入館する際は、必ず手指消毒液で消毒を行うこと。また、試合終了のたびにこまめな手洗いを行うこと。
 - (4) 試合開始前の挨拶、トス、試合後の挨拶はサービスマン上で行う。また、試合終了後の選手間の握手はしない。ただし、勝者サインは行うこととする。
 - (5) 選手同士のハイタッチ行為や握手は行わない。
 - (6) 試合前の円陣、声を出す行為、観客からの大声でのエールは禁止する。
 - (7) 用具、用品(特にラケット、タオル、ウェア)のシェアをしないこと。また、コート横にはかごを準備しないので、各自スグイズボトル等をいれる袋(A4サイズ程度の大きさ)を準備すること。
- ※ キャリーバックをフロア内に持ち込まない。(場所の確保のため)

- (8) 審判道具等の消毒を本部にて定期的に行う。敗者となった選手は、スコアシート、シャープペンシル、消しゴム、シャトル、ストップウォッチをかごに入れて、本部まで返却すること。
- (9) 感染予防のため、個人戦では選手待機場所を設けないことが望ましいが、試合前の選手が入り口付近で占拠するため、かえって密になりやすいと考える。よって、個人戦における選手待機場所は十分な間隔をあけた状態でサブアリーナに設ける。

5 その他

- (1) 感染防止のために本部が決定した措置を遵守し、その指示に従うこと。
- (2) 大会終了後、2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに長崎県中体連事務局に報告すること。(濃厚接触者の有無)
- (3) 各記録表の提出や参加者が遵守する事項について協力を得られない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退席を求めたりすることがある。
- (4) 本大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合がある。

いつも大会運営へのご理解、ご協力に感謝申し上げます。

感染症予防のために、多くの大会が中止となり、とても悔しい思いをしてきたと思います。

県新人大会が開催されることになれば、約1年ぶりに県レベルの大会が開催されます。みなさんと久しぶりに会うことができる嬉しい気持ちでいっぱいです。

ただ、この国難を乗り越えるためには、大会に携わるすべての人の善意なる協力なしでは乗り越えられません。選手がベストな状態で大会に臨むことができるよう、また、私たちの命を守るためにも、これまで以上のご協力をお願いいたします。

そして、7月、ふたたび大村で会えることができるように……

長崎県中体連バドミントン競技専門委員長
川添 卓磨(佐世保市立相浦中学校)